名称　鹿島大橋橋梁灯（C二灯）
位置
所在地　広島県呉市（鹿島大橋北側面中央）
北緯　三四―〇四―〇七
東経　一三二―三二―二四
変更した事項　明弧　六〇度から二四〇度まで
変更年月日　平成二十九年三月一日

名称　鹿島大橋橋梁灯（L二灯）
位置
所在地　鹿島大橋橋梁灯（C二灯）の西南西方約七〇メートル
北緯　三四―〇四―〇五
東経　一三二―三二―二二
変更した事項　明弧　六〇度から二四〇度まで
変更年月日　平成二十九年三月一日

名称　鹿島大橋橋梁灯（R二灯）
位置
所在地　鹿島大橋橋梁灯（C二灯）の東北東方約七二メートル
北緯　三四―〇四―〇八
東経　一三二―三二―二七
変更した事項　明弧　六〇度から二四〇度まで
変更年月日　平成二十九年三月一日

名称　大船渡港指向灯
位置
所在地　岩手県大船渡市（大船渡港灯台）
北緯　三九―〇一―五三
東経　一四一―四二―五一
変更した事項　一時業務休止中のところ復旧
変更年月日　平成二十九年三月二日

名称　大船越港沖防波堤東灯台
位置
所在地　長崎県対馬市（大船越港沖防波堤東端）
北緯　三四―一六―三六
東経　一二九―二一―一六
変更した事項　光達距離　実効光度七八カンデラ　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで八・三メートル　平均水面上から灯火まで一一メートル
変更年月日　平成二十九年三月二日

名称　竹敷港樽ケ浜灯台
位置
所在地　長崎県対馬市（黒ミ埼灯台の南南西方約二・〇キロメートル）
北緯　三四―一七―〇三
東経　一二九―一八―四三
変更した事項　灯質　連成不動単せん光緑光　毎三秒に一せん光　せん光実効光度七八カンデラ　不動光七カンデラ
光達距離　せん光五・〇海里　不動光二・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで五・六メートル　平均水面上から灯火まで七・三メートル
変更年月日　平成二十九年三月三日

名称　金武中城港中城新港第四号灯浮標
位置
所在地　沖縄県金武中城港（金武中城港中城西防波堤東灯台の北方約一・二キロメートル）
北緯　二六―一九―〇〇
東経　一二七―五二―〇〇
変更した事項　一時位置等変更中のところ復旧
変更年月日　平成二十九年三月三日

名称　名古屋港東航路第二号灯標
位置
所在地　愛知県名古屋港第六区（伊勢湾灯標の北方約一・六キロメートル）
北緯　三四―五七―〇七
東経　一三六―四七―二九
変更した事項　位置　正規位置の三四度約三〇〇メートル
変更年月日　平成二十九年三月六日
記事　一時変更

名称　名古屋港東航路第四号灯標
位置
所在地　愛知県名古屋港第五区（金城信号所の南南西方約八・六キロメートル）
北緯　三四―五七―五七
東経　一三六―四八―〇九
変更した事項　位置　正規位置の三四度約三〇〇メートル
変更年月日　平成二十九年三月六日
記事　一時変更

名称　男鹿島灯台
位置
所在地　兵庫県姫路市（男鹿島）
北緯　三四―三九―二八
東経　一三四―三五―〇〇
変更した事項　灯質　単せん白光　毎四秒に一せん光
光達距離　実効光度三九〇カンデラ
高さ　地上から構造物の頂部まで一一メートル　平均水面上から灯火まで七六メートル
変更年月日　平成二十九年三月六日

名称　高知港東第一防波堤西灯台
位置
所在地　高知県高知港（東第一防波堤西端）
北緯　三三―三〇―一六
東経　一三三―三五―二八
変更した事項　位置　高知県高知港（東第一防波堤西端）
北緯　三三―三〇―一三
東経　一三三―三五―二八
変更年月日　平成二十九年三月六日

名称　瀬崎港北防波堤灯台
位置
所在地　島根県松江市（瀬崎港北防波堤外端）
北緯　三五―三五―二一
東経　一三三―〇六―五五
変更した事項　光達距離　実効光度七八カンデラ
高さ　地上から構造物の頂部まで六・五メートル　平均水面上から灯火まで九・三メートル
変更年月日　平成二十九年三月七日

名称　塩釜第九号灯浮標
位置
所在地　宮城県仙台塩釜港塩釜区（地蔵島灯台の西方約一・八キロメートル）
北緯　三八―一九―一六
東経　一四一―〇三―〇二
変更した事項　名称　塩釜第九号灯標
塗色及び構造　緑色円筒形頭標一個付　緑色柱形
明弧　全度
灯質　群せん緑光　毎六秒に二せん光
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで四・一メートル　平均水面上から灯火まで四・〇メートル
変更年月日　平成二十九年三月十日
記事　一時変更

名称　下関南東水道第二号灯浮標
位置
所在地　本山岬（山口県山陽小野田市）の西方約九・〇キロメートル
北緯　三三―五五―三八
東経　一三一―〇四―五八
変更した事項　位置　正規位置の一二五度約四〇〇メートル
変更年月日　平成二十九年三月十日
記事　一時変更

名称　潮場ノ鼻灯台
位置
所在地　山口県長門市（潮場ノ鼻）
北緯　三四―二六―一三
東経　一三一―一五―一〇
変更した事項　光達距離　実効光度七八カンデラ
高さ　地上から構造物の頂部まで六・五メートル　平均水面上から灯火まで九・三メートル
変更年月日　平成二十九年三月七日